

2022年5月5日

協議会委員各位

沖縄県がん診療連携協議会幹事長
増田昌人

昨年度の沖縄県がん診療連携協議会の実績について

1. 第3次沖縄県がん対策推進計画(2018～2023) (以下、県計画) について、協議会として進捗状況进行评估した

県計画の分野では、下線部の7つの分野について検討を行い、今後の活動方針について協議した。

第2章 分野別施策と個別目標

2 患者本位のがん医療の実現

(2) 「医療提供体制」

(3) 「在宅医療」

(5) 「ライフステージに応じたがん対策」

(6) 「それぞれのがんの特性に応じた対策」

(7) 「離島及びへき地対策」

3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

(1) 「相談支援と情報提供」

第3章 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

2 計画の進捗管理体制

2. 患者委員からの要望書をきっかけに、希少がんの診療 について、協議会として審議を行い、以下のことを決定および公開を行った

(1) 希少がんは、原則として都道府県がん診療連携拠点病院 (以下、拠点病院) である琉球大学病院で診療を行う

(2) 県内の各医療機関は、原則として全例琉球大学病院へ紹介する

(3) 上記の決定事項を、「うちなーがんネットがんじゅう (本協議会のホームページ)」で公開し、かつ「おきなわがんサポートハンドブック」の本文中に開設ページを新設し周知を行った

3. 患者委員からの要望書をきっかけに、ICTを用いたがんサロンについて協議会で審議を行い、拠点病院では通常のがんサロン（ゆんたく会）以外に、原則としてオンライン上でのがんサロンも開催することを決定した。その結果、琉球大学病院では、毎月第3火曜日に「WEB ゆんたく会」が定期開催されている。
4. 北部、宮古及び八重山医療圏における各種がんに対する治療の現状を調査し、「うちなーがんネットがんじゅう（本協議会のホームページ）」で公開を行った。
5. 第3次沖縄県がん対策推進計画の評価のために協議会として独自に医療者調査を令和4年度に行うことを決定した。